



福岡県医発第1080号(地)

平成18年 8月23日

各 医 師 会 長 殿



福 岡 県 医 師 会
会 長 横 倉 義 武



療養病床に関するシンポジウムの開催について

現在、療養病床の見直しが行われており、その一環として本年7月より医療療養型病床に関する診療報酬の大幅な改定がありました。また、平成24年度からは介護療養型病床が全面廃止されるなど、今回の見直しにより、療養病床を保有する医療機関においては医業経営に大きな影響が及ぶこととなり、これからの的確な対応が求められています。

そこで、本会におきまして「どうあるべきか療養病床」と題し別紙のとおりシンポジウムを開催することといたしました。厚生労働省や日本医師会、さらには病院、有床診療所、マスメディアなど各方面からのご意見・ご提案をいただき、療養病床の見直しによる今後の方向性について検討したいと思います。

つきましては、多数のご参加を賜りますよう会員各位への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、出席者を貴会においてお取りまとめの上、別紙により9月12日(火)までに本会地域医療課までご回報願います。

小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽



『 どうあるべきか療養病床 』

～療養病床に関するシンポジウム～

△と き：平成18年9月23日（祝）14：00～17：00

△ところ：福岡県医師会館 5階研修室

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 基調講演（90分）

演 者：厚労省老健局老人保健課主査 國 光 文 乃
日 本 医 師 会 副 会 長 岩 砂 和 雄

4. シンポジウム（90分）

シンポジスト

メディア代表	：西日本新聞社	田 川 大 介
病院代表	：水戸病院院長	吉 松 秀 則
有床診療所代表	：鹿子生整形外科医院院長	鹿子生 健 一

※1人15分ずつコメント

コメンテーター：厚労省老健局老人保健課主査 國 光 文 乃
日 本 医 師 会 副 会 長 岩 砂 和 雄

座 長：福 岡 県 医 師 会 会 長 横 倉 義 武

5. 質疑応答

6. 閉 会

療養病床に関するシンポジウム

△と き：平成18年 9月23日（祝）14：00

△ところ：福岡県医師会館 5階研修室

医師会

No.	医療機関名	出席者氏名	職 種
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			